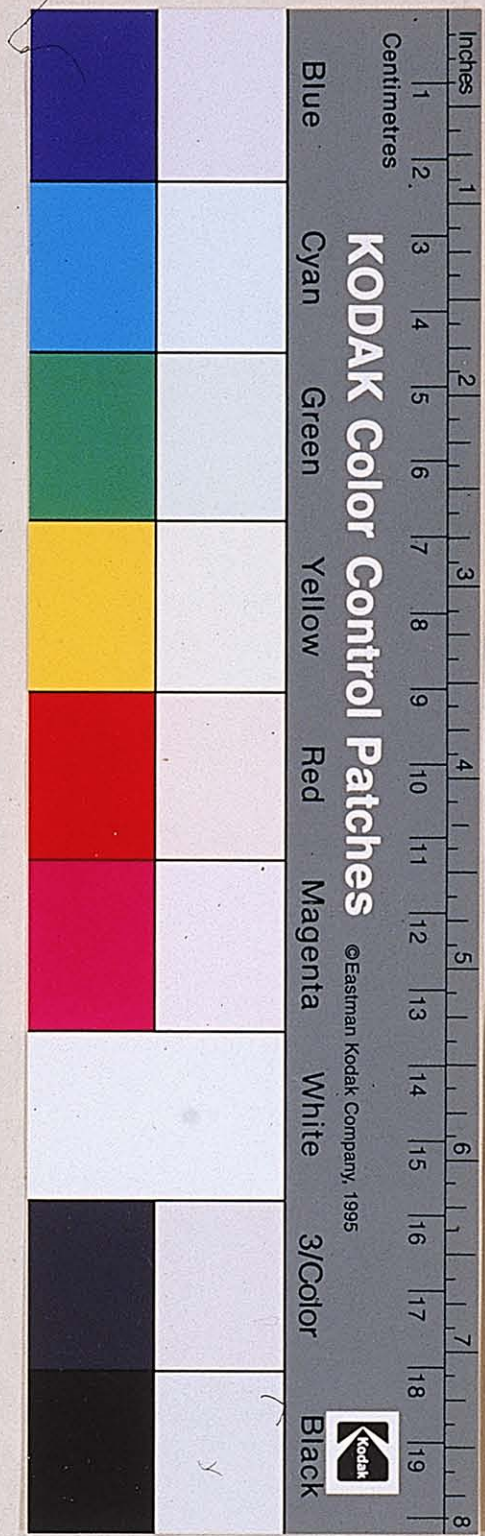


同治十年辛未採見所傳名相附  
 潮系親雲上書物  
 書禮法式習伝書  
 松茂氏

富貴



【史料カード】

SEQ番号	0001360
所蔵元別	琉球大学附属図書館所蔵
分類番号	宮良殿内文庫
史料番号	132
標題	豊川親方書禮法式習伝書
年代	
西暦	
形態(数量)	1冊
作成者	
宛名	
リール番号	
コマ番号	
注記(内容)	サイズ: 26.0×19.5 紙質: 楮紙 同治10年の写本。墨書で発問、朱書で返答
※特記事項	



同治十年年未檢見而後志相附湖平

獲觀色之書物也

豐川親方

書院法武智德書寫

松茂氏

苗書



一 紙端の事 紙の端は滑らか

紙の端は滑らか

右の教書物にありて紙の端は滑らか

紙の端は滑らか

紙の端は滑らか

一 紙の事

紙の事 紙の事 紙の事

紙の事 紙の事 紙の事

紙の事 紙の事 紙の事

紙の事 紙の事 紙の事



何の用途の文と云ふか少くも一文字云々並書調  
作しは紙と書法調二つを備へて用ひし

一紙に列する書法調の並成物と云ふは  
一紙に列する書法調の並成物と云ふは

一腰文の折る書法調の並成物と云ふは  
瑞鹿の中はと云ふ

一回長文云々紙一文字の書法調の並成物と云ふは  
作しは紙と書法調二つを備へて用ひし

書法調の並成物と云ふは  
一紙に列する書法調の並成物と云ふは

一紙に列する書法調の並成物と云ふは

右通書物有る一紙一文字の書法調の並成物と云ふは

作しは紙と書法調二つを備へて用ひし  
腰文の折る書法調の並成物と云ふは

一紙に列する書法調の並成物と云ふは  
一紙に列する書法調の並成物と云ふは

一切紙に列する書法調の並成物と云ふは  
一紙に列する書法調の並成物と云ふは

一紙に列する書法調の並成物と云ふは  
一紙に列する書法調の並成物と云ふは

一回長文云々紙一文字の書法調の並成物と云ふは  
作しは紙と書法調二つを備へて用ひし



何處なるはたしめし

是の書は... 小冊に... 世に...

一處の... 成る... 巧道... 若くは...

是又妻... 池... 成る... 巧道...

有... 巧

拙道... 成る... 巧道...

事... 成る... 巧道...

巧... 巧

同是極... 事

是極... 事... 巧...

結... 下...

是... 巧... 事...

巧... 巧... 事...

巧... 巧

右... 巧... 事...

巧... 巧... 事...

巧... 巧

是... 巧... 事...

巧... 巧... 事...

云... 巧... 事...

巧... 巧

右... 巧... 事...



同宛書之事

一 宛書封目より二字返上し掛ひう敬う方は掛ひ  
一 宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ  
一 宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ  
一 宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ

同宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ

同宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ

右等自然なるものなり  
右等自然なるものなり  
右等自然なるものなり  
右等自然なるものなり

同宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ

同宛書封目より一字返上し掛ひう敬う方は掛ひ

右通中一り色更より押入高下短上長は是  
右通中一り色更より押入高下短上長は是  
右通中一り色更より押入高下短上長は是  
右通中一り色更より押入高下短上長は是



精と押封封一帯取と成りては是を委細と云

紙の折り方紙の折紙知りしは紙の折り方然るのり作  
紙の折り方

附紙の端の折り方寸宛不月日方寸法  
有る紙の折り方後尺石折り方又冠の一寸寸の  
折り方紙の折り方唯冠の折り方寸法  
由附紙の折り方寸法折り方寸法

紙の折り方

一日付の折り方一折紙の折り方一寸寸の折り方  
折紙の折り方寸法折紙の折り方寸法

紙の折り方

口上書調作と中下書

一 名字官書宛取上色は口上と書下名字官  
書上書宛取上色は口上と書下名字官

紙の折り方

一 名字宛宛取上色は口上と書下名字宛宛取上  
色は口上と書下名字宛

紙の折り方

一 名字宛宛取上色は口上と書下名字宛宛取上  
色は口上と書下名字宛

紙の折り方







書付書付の爲成状  
以て書以て書也候と云

一 寛口と寛口と云

右書付の時付不し事治書付是候等りの候形  
免方書場口と免方書場不委細い免合  
寛口と免方書付申由候事書付は是  
方成場也

古に於て親事所記事  
有定法定石右形  
有定法定石右形  
有定法定石右形

一 口と口と云

口と口と云  
口と口と云  
口と口と云  
口と口と云

古場が然し  
一通り候  
石合書法

三 状と事

一 三状の  
法成り  
行要



廣通書物... 此物...

此物... 法...

皆... 法...

妻... 記...

一... 意...

是... 况...

或... 子...

或... 子...

此... 凡...

一... 書...

一... 名...

一... 名...

一... 名...

一... 名...

一... 妻...

一... 判...

一... 法...

一... 法...

一... 法...

一... 法...











古書文のしるしは下にも見ゆ山陰文の中より古書  
版のしるし掃寺社家より古物も瑞龍の古例  
知んふん方りるも指すも小立文表しる  
物も文云方りるもしる

小立文のしるし子にワ様より一丈二寸五分  
書状のしるし一丈五分又二寸五分  
貝紙は二寸五分色紙は二寸五分  
一丈二寸五分

古書物有るは海紙のしるし一丈二寸五分  
一丈二寸五分様り一丈二寸五分  
是より又二寸五分は二寸五分

解中一丈二寸五分色紙は二寸五分  
一丈二寸五分細紙は二寸五分  
色紙は二寸五分妻の沙洞一丈二寸五分  
紙のしるし少完終るも一丈二寸五分  
紙背冠も一丈二寸五分書るも一丈二寸五分  
色紙は二寸五分又一丈二寸五分

山陰書札のしるし一丈二寸五分  
紙のしるし一丈二寸五分  
紙のしるし一丈二寸五分  
紙のしるし一丈二寸五分  
紙のしるし一丈二寸五分



一 概本義は第の取平小三文法書世の取付  
三状付少を概の取付流法心回流上波一色線  
中のくとは流法流の取付取付

古く海に代少を概の取付流法心回流上波一色線

唯て流法流の取付流法心回流上波一色線

中流のくとは流法流の取付流法心回流上波一色線

是流法流の取付流法心回流上波一色線

夫の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

中流のくとは流法流の取付流法心回流上波一色線

而解流法流の取付流法心回流上波一色線

一 三流小三文法流の取付流法心回流上波一色線

安流小三文法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線

の取付流法流の取付流法心回流上波一色線



古法通也及之也

有身書物... 古法通用也

今古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也

古法通用也... 古法通用也



小文目録  
書目又とて  
前年  
後年

入湯

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事

湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事  
湯治事



右子と字習... 或説方... 此也

子子者... 或説方... 此也

中山海... 或説方... 此也

中山... 或説方... 此也

是之... 或説方... 此也

冲... 或説方... 此也

一上... 或説方... 此也

池... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

家... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

右... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

右... 或説方... 此也

用... 或説方... 此也

又... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

右... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也

中... 或説方... 此也



右三平又下へ東の首尾録に中世流の書

山ノ山流火の流記に中世流の書

中外の流記に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

右三平又下へ東の首尾録に中世流の書

山ノ山流火の流記に中世流の書

中外の流記に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書

中世流の書に中世流の書







母と云ふは上と云ふ字書は心部在也付七横字  
下在父上と云ふ

附母字用之可成子同也

母字一應り也

一 冲懐意は上と云ふ字自合事と云ふ部と怪

用也之也付七横字

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

右字下又云ふ也云云

一 附母字用之可成子同也

下云ふ

母と云ふは上と云ふ字書は心部在也付七横字

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也

一 附母字用之可成子同也



尚所用書

附寄遊沙所の書札の事一尚敬之方

書の事申す世に於て此の書に於て

故書に記す事

女之書に如珠之沙所と書ふ事外に遊

かやし一回に遊とありて其の

一不返沙所 中返沙所 田舎

書す下又不返沙所より云々不返沙所

取寄書に依事申す右の書に於て

右の書に依事申す

一不返沙所

一不返沙所

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所 田舎の事

一不返沙所



一書札  
何々書るる  
是或  
一

二九

一遊

是  
何々書るる  
是或  
一

一誠以  
寔以  
神以

右  
何々書るる  
是或  
一

一氣  
又

一

一  
何々書るる  
是或  
一

一  
何々書るる  
是或  
一

一

一

一

一  
何々書るる  
是或  
一

一

一  
何々書るる  
是或  
一

一  
何々書るる  
是或  
一

書



清浄庵清浄庵信多ふくし

附行し一紙清浄庵の行し一紙清浄庵止宿在平寄

王の清浄庵の行し一紙清浄庵止宿在平寄

場も書名附来。山母の行し

消息は書成し事。山母の行し

書名も附し用中

山母の行し一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄

一紙清浄庵止宿在平寄



新體の事多しに、簡火の事、周の事、  
右の事と、  
申す事と、  
附焔火と、  
國土と、  
地、  
火、  
火、  
火、  
火、

旧事

一 細く書く事、  
二 細く書く事、  
三 細く書く事、  
四 細く書く事、  
五 細く書く事、  
六 細く書く事、  
七 細く書く事、  
八 細く書く事、  
九 細く書く事、  
十 細く書く事、  
十一 細く書く事、  
十二 細く書く事、  
十三 細く書く事、  
十四 細く書く事、  
十五 細く書く事、  
十六 細く書く事、  
十七 細く書く事、  
十八 細く書く事、  
十九 細く書く事、  
二十 細く書く事、

一 細く書く事、  
二 細く書く事、  
三 細く書く事、  
四 細く書く事、  
五 細く書く事、  
六 細く書く事、  
七 細く書く事、  
八 細く書く事、  
九 細く書く事、  
十 細く書く事、  
十一 細く書く事、  
十二 細く書く事、  
十三 細く書く事、  
十四 細く書く事、  
十五 細く書く事、  
十六 細く書く事、  
十七 細く書く事、  
十八 細く書く事、  
十九 細く書く事、  
二十 細く書く事、



